

大竹市防災セミナー

地域づくりは防災から



広島市防災士ネットワーク
代表世話人 柳迫 長三

自己紹介

- ・元広島市消防職員（救助隊長後、防災担当特に自主防災組織の育成指導）
- ・現 防災士
 - 広島県自主防災アドバイザー（県内の自主防災組織の育成指導）
 - 広島県避難所運営マニュアル策定、避難所運営アドバイザー（県健康危機管理課）
 - 消防庁消防団員確保アドバイザー（全国消防団幹部の研修）
 - 広島市教育委員会幼児教育保育アドバイザー
 - （保育・幼稚園の防災指導＝職員・保護者防災指導や避難確保計画・避難訓練の指導など）
 - 広島市防災士ネットワーク代表世話人
 - （一社）ひろしま防災減災支援協会代表理事＝鯉こいキャラバン、キッズ防災士の育成など

防災士は？

防災士とは“自助”“共助”“協働”を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を修得したことを日本防災士機構が認証した人。

私は、平成21年「防災士」の資格を取得

現在は、落合学区自主防災会連合会会長・高陽地区自主防災会連合会の会長を担っています。

さらに、平成26年8月20日「広島豪雨災害」、平成30年7月6日「西日本豪雨災害」では、被災者の体験を集めた体験談集を発行しました。

こういう状況で、皆さんの前でお話しすることとなりました。

広島県で発生した主な土砂災害

国土交通省資料から

実際に過去から甚大な土砂災害が頻発しており、広島で起きた土砂災害を契機に、**急傾斜地法、土砂災害防止法が制定**されるなど、全国の土砂災害防止施策へ影響

No	年月	要因	主な被災地	最大時間雨量	死者 行方不明者	関連法令
1	S20.9	枕崎台風	呉市・大野町	57.1mm	2,012人	
2	S26.10	ルース台風	大竹市・佐伯郡	26.2mm	166人	
3	S42.7	集中豪雨	呉市	74.7mm	159人	急傾斜地法制定
4	S47.7	集中豪雨	三次市	40.0mm	39人	
5	S63.7	集中豪雨	加計町	57.0mm	15人	
6	H11.6	集中豪雨	広島市・呉市	81.0mm	32人	土砂災害防止法制定
7	H22.7	集中豪雨	庄原市・呉市	91.0mm	3人	
8	H26.8	集中豪雨	広島市	121.0mm	77人	土砂災害防止法改正
9	H30.7	集中豪雨	広島県南部	63.0mm	147人	



(No.1) 廿日市市(厳島神社)



(No.3) 呉市警固屋



(No.6) 広島市佐伯区



(No.8) 広島市安佐南区

広島県の過去の土砂災害との比較

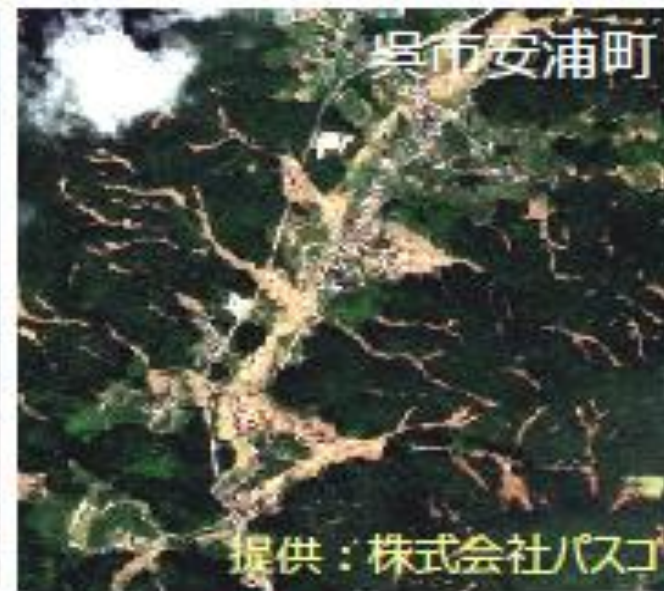
平成11年6.29災害



平成26年8.20災害



平成30年7月豪雨災害



※1 雨量はH11は呉観測所、H26は三入観測所、H30は、野呂川観測所を基に整理

※2 平成30年7月豪雨の土砂量は衛星画像から画像処理により崩落箇所を抽出し簡易的に算出した速報値です。衛星画像に雲が映り込んでいること。画像処理結果に過去の伐採地などが含まれている等の影響があるため、今後の精査により値が変わる可能性があります。

災害による犠牲者ゼロを目指して・・・

◎特に災害関連死ゼロ

◎自助・近所・共助の充実

災害を防ぐ：これは現在の科学技術では無理

災害による被害を小さくしたい　：　防　災
減　災



- ◎ 自助
- ◎ 近助
- ◎ 共助

【助け合う】

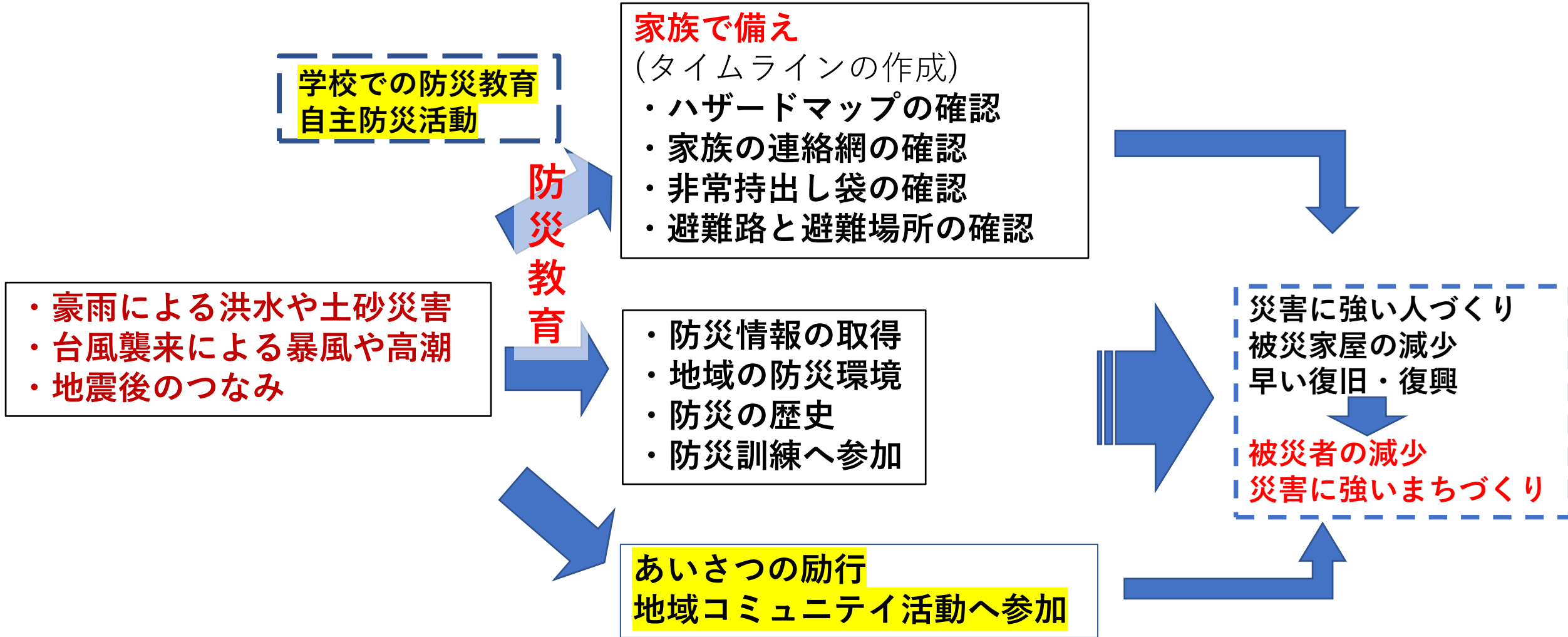
自助：自分の命は自分で守る（家族を含む）

近助：自宅周囲の2～3軒ぐらいの隣組

共助：町内会・自治会で組織された自主防災会組織など

基本的な考え方「自分の命は自分で守る」

自助とは？ : 自分の命は自分で守る



自らの命は自らが守る

これまでの「防災主導の取り組みを改善することにより防災対策を強化する」という方向性を根本的に見直し、住民が「自らの命は自らが守る。」意識を持って自らの判断で避難行動をとり、行政はそれを全力を支援する・・・



中央防災会議防災対策実行会議「平成30年7月豪雨を踏まえた水害・土砂災害からの避難のあり方について」報告より



ひろしまマイ・タイムラインってなに？



1 大型台風が接近中！
--そんなときには、「ひろしまマイ・タイムライン」！



2 避難のタイミングなどを家族で話し合って作成！



3 オールインワン防災アイテム！
白らの防災行動計画「マイ・タイムライン」の完成！



4 いざという時、確認！
あつてよかった！「マイ・タイムライン」!!

どんな種類があるの？

まずは、1種類作ってみよう！

<p>台風が近づいているとき</p> <p>ニュースで3～5日後に台風が直撃するおそれがあると報道されたときは、土砂災害・河川の氾濫・高潮の発生のおそれが考えられます。</p> <p>マイ・タイムラインを作成する</p>	<p>大雨が長引くとき</p> <p>天気予報で、大雨がまだ2～3日続くことが予想されているときは、土砂災害・河川の氾濫の発生のおそれが考えられます。</p> <p>マイ・タイムラインを作成する</p>	<p>短時間の急な豪雨が発生するとき</p> <p>天気予報で、夕方、突如的に大雨や雷を伴った豪雨が降る可能性があるときを呼びかけたときは、土砂災害・河川の氾濫の発生のおそれが考えられます。</p> <p>マイ・タイムラインを作成する</p>
---	--	--

マイ・タイムラインをつくらう

マイ・タイムラインをつくるために必要な 2つのポイント

①

ハザードマップ

を

かくじん
確認する

②

ひなんじょうほう
避難情報や

ぼうさいきしょうじょうほう
防災気象情報

を

かくじん
確認する

作成者向け(一般用) ④マイ・タイムラインをつくらう

地域で作る「わがまち防災マップ」

土砂災害警戒区域等のハザード情報を基に、地域で確認した危険箇所や避難場所などの地域独自の情報を盛り込んだ防災マップ



保存版

後山2区わがまち防災マップ

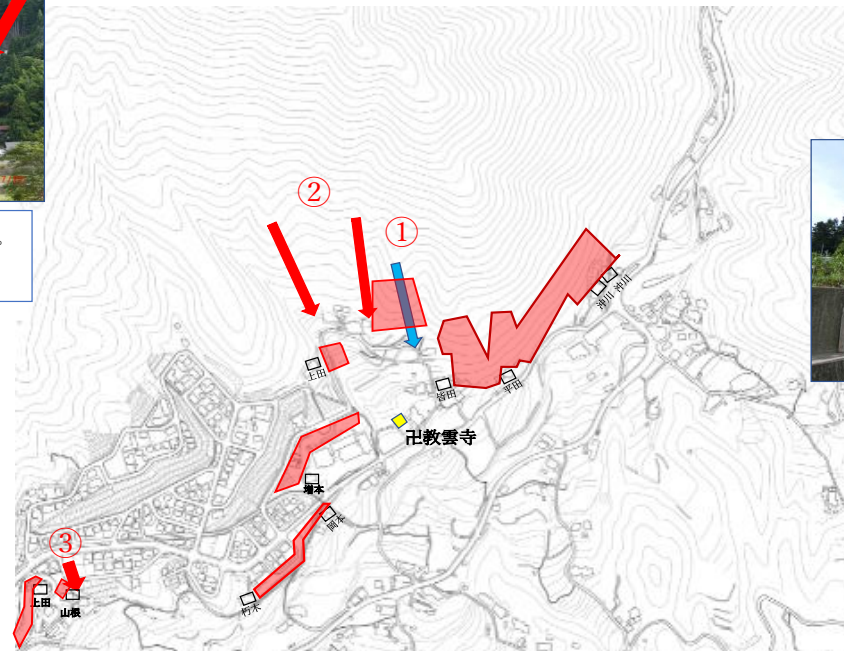
作成年月日：平成30年10月23日
作成者：後山2区 上田和志
監修：安佐北区役所地域福祉推進課
広島市防災士ネットワーク



2基のダムを越流する災害の危険。
造成部の崩壊の危険。



山根宅裏一部崩壊している。



急勾配の道路が川になり、下流域に被害の危険がある。

後山2区は、前面、裏面に崖に面している家屋が多く、全体的に危険な地域である。

このマップは広島市防災まちづくり基金を活用した防災まちづくり事業により作成したものです。

自分たちの町は自分たちで守る = 近助・共助

近助・共助で重要な人は → 困ったときに、相談に載ってくれる近所付き合い

日頃の生活の中で重要なこと

顔見知りになる（やさしい心）

- ・挨拶をすること
- ・相談すること
- ・声をかけること



- ・町内会・自治会長
- ・自主防災会長
- ・地域の役員（民生委員・福祉委員など）
- ・近所のお節介のおばちゃん
- ・昔のことを知っているお爺さん

災害弱者（災害時要支援者）

- ・自分で避難の判断ができない人
- ・自分で避難したくても一人で避難できない人



これからの地域コミュニティーは・・・

優しい町・いつまでも暮らしやすい町・助け合える街を目指す
【継続的に発展するすべ】

私たちの助け合う地域づくりの取り組みは…

- ・ 人にやさしい
- ・ 思いやりのある
- ・ 声掛けができる



①自主防災組織は、ボランティアを募り組織した
(主に防災士⇒若い方・女性の多い組織)

地域の人材を発掘しましょう

- ・ 正確な情報を持っている人
- ・ 防災に関して高い知識のある人
- ・ 行動力のある人



例えば

- ・ 天気予報士など
- ・ 看護師や薬剤師など
- ・ 地域の歴史研究家

地域の防災資源を有効に活用（協定書締結）

- ①老人ホームとの連携協定を締結し、専門職員を避難所へ派遣・一時退避場所に利用
- ②ショッピングセンター買物客用バスを避難バスに利用する協定
- ③公園やショッピングセンタの駐車場を車両避難場所に借用
- ④地域の高層ビルを緊急退避施設として使用する協定（広島市）
- ⑤地域包括支援センターと民生委員に協力を求め、災害時の要支援者個別避難計画を策定し、安否確認システムを導入し、要支援者への防災情報の発信と避難状況を把握する
- ⑥ショッピングセンターと協定を結び、被災時店内の商品を支給してもらう。

災害関連死を防ぐために・・・（自主防災組織の避難所運営）

- 住民自ら避難所を開設・運営する。

(1)施設の鍵の保管

(2)施設の点検

吊り天井・ガラスの破損・電気、ガス、水道施設

(3)避難者名簿の作成(個人情報管理)

出入りの管理が重要（現在、地元大学と連携しAI活用策を検

(4)グラウンドの管理

車で避難してくる。

(5)感染防止対策の徹底

HUGの訓練風景



【避難したら主体的な行動を＝避難者はお客さんではありません】

(1)避難者と行政の橋渡し

(2)普段からの準備

◎HUG(避難所運営ゲーム)の推奨

◎役員に女性の登用（女性に配慮した運営）

◎要配慮者対応（携帯アプリ＝安否確認システムの活用）

◎ペット避難の対応



子どもはステージ裏でゲーム



高齢者は、図書室で避難生活



犬の避難生活



猫の避難生活

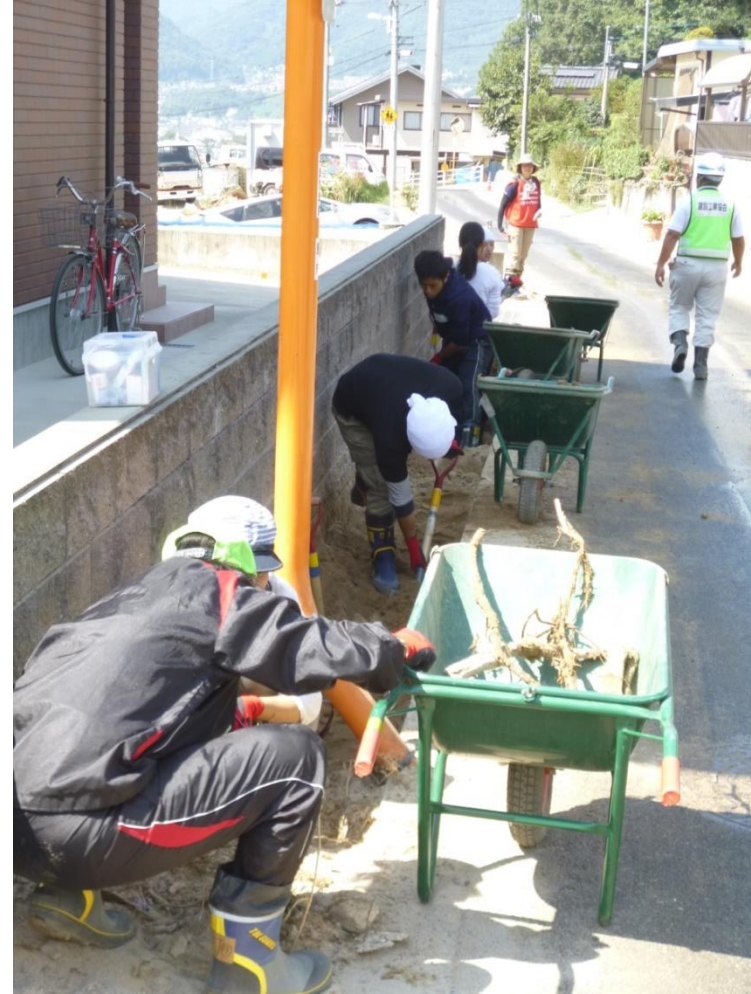


午後3時は、イキイキ体操
(保健婦さんの指導)



グラウンドは、車でいっぱい、
雨の日はぬかるんで大変

広島市災害ボランティア連絡協議会の会員として。
【ボランティアセンターの立ち上げ・ボランティアの活動内容などを協議】



災害ボランティア活動する学生

復興ボランティア活動（カフェの運営）



ご清聴ありがとうございました。



皆さんのますますのご発展とご活躍を祈念いたします。